

東京芸術劇場 芸劇舞台芸術アカデミー
シアター・コーディネーター養成講座

“当事者”

って

舞台

から

立ち

リサーチから
舞台芸術を立ち上げる



2025年

7月8日[火] — 8月1日[金](全8回)

〈企画監修／講師〉林立騎(那覇文化芸術劇場なはーと企画制作グループ統括)

劇場と社会の間に立って、両者をつなぐ企画を考え、調整、発信する人材の育成を目指す、シアター・コーディネーター養成講座。

ドキュメンタリーの手法を用いた演劇創作への関心が高まる中、今回は「当事者」や「リサーチ」をキーワードとして、フィールドワークや対話、アーティストを招いてのレクチャーなど、様々な形式の中で学びます。



芸劇舞台芸術アカデミー
TMT PERFORMING ARTS ACADEMY

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

近年、劇場と社会の間に位置づけられる企画が増え、また求められています。様々な“当事者”がアーティストや劇場と協働することになります。その際にはどんな準備をして、何に気をつけないといけないのでしょうか？そもそも“当事者”とは誰なのでしょう？“当事者”についてリサーチを行った上で、舞台芸術作品を立ち上げるとは、どのようなプロセスであり、どこに難しさとやりがいがあるのでしょうか？錯綜する現代社会において、劇場やアートに何ができるかを一緒に考え、実践者として踏み出してみませんか？

【スケジュール】 ◆＝オンライン（一般公開）

ゼミ①	7月8日[火]	18:30-21:00	「オリエンテーション」
レクチャー①	7月11日[金]	18:30-21:00	「ドキュメンタリー演劇をつくるプロセス」◆ ゲスト：村川拓也（演出家・映像作家）
ゼミ②	7月12日[土]	13:30-16:30	「対話の時間(1)」 ゲスト：村川拓也（演出家・映像作家）
ゼミ③	7月14日[月]	13:00-17:00	「劇場と社会のあいだのフィールドワーク(1)」
レクチャー②	7月17日[木]	18:30-21:00	「“当事者”って誰だろう？ ～沖縄の実践者と考える～」◆ ゲスト：兼島拓也（劇作家）、石垣綾音（まちづくりファシリテーター）
ゼミ④	7月23日[水]	13:00-17:00	「劇場と社会のあいだのフィールドワーク(2)」
ゼミ⑤	7月24日[木]	18:30-21:00	「対話の時間(2)」 ゲスト：温又柔（小説家）
ゼミ⑥	8月1日[金]	18:30-21:00	「企画発表&フィードバック」

会場 IKE・Biz としま産業振興プラザ、新宿NPO協働推進センター、都内各所 ほか



企画監修／講師
林立騎（はやし たつき）
翻訳者、演劇研究者。那覇文化芸術劇場なはーと企画制作グループ統括。2005年より高山明の演劇ユニットPort Bに参加し、『東京ヘテロトピア』や『マクドナルドラジオ大学』等、数々のリサーチプロジェクトの立ち上げに携わる。東京藝術大学特任講師として「リサーチ型アートプロジェクトのための人材育成事業」（geidaiRAM）を統括（2014-17年）、ロームシアター京都リサーチャー（2017-19年）、沖縄県文化振興会プログラムオフィサー（2017-19年）、ドイツ・フランクフルト市の公立劇場ドラマトゥルク（2019-21年）を経て、2022年より現職。訳書にエルフリーデ・イエリネク『光のない。[三部作]』、ハンス＝ティース・レーマン『ポストドラマ演劇はいかに政治的か？』（ともに白水社）。

- 参加対象
- ▶ 劇場と社会の間に立って、両者をつなぐための企画を考えたり、調整したり、発信することに関心があり、実践への意欲のある方。
 - ▶ 劇場／舞台芸術／コミュニティアートの分野において、企画者・制作者、ワークショップ等のファシリテーター・コーディネーター、演出家・俳優・パフォーマー等の経験のある方、もしくは、それらを志す方。
 - ▶ 18歳以上の方（2025年4月1日時点）で、日本語で日常会話・資料作成ができる方。
 - ▶ 原則として全日程（全8回）に参加可能な方。
 - ▶ インターネット環境をお持ちで、Eメール・WEB会議システム等で連絡・受講が可能な方。
（公開講座のみの参加の方は、〈公開レクチャー（全2回）〉の概要をご覧ください。）

参加費 5,000円(税込) | 定員 15名程度

申込方法

下記応募フォームより必要事項をご入力の上、応募ください。

<https://ws.formzu.net/dist/S17911846/>

【入力項目：お名前／連絡先／所属／年齢／プロフィール（200字程度）／応募動機およびこの講座を通して学びたいこと（400字以内）／ご自身の今後の活動ビジョン（任意）】

※活動資料がある場合は、フォームよりデータをアップロードしてください。

締切 6月10日[火] 17:00 ※応募多数の場合は、応募内容による選考がございます。締切後2週間以内に参加可否をご連絡いたします。

※ご応募いただいた内容は、本事業以外の目的で使用いたしません。
※いかなる事由の場合も、返金はいたしかねます。
※やむを得ぬ事情により、内容等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※本事業への参加およびフィールドワークに関わる交通費等の支給はございません。
※活動の様子を記録した写真・動画を東京芸術劇場の広報物やホームページ、SNS、動画配信などで使用することがございます。あらかじめご了承ください。

公開レクチャー（全2回）		オンライン
レクチャー①	7月11日[金] 18:30-21:00 「ドキュメンタリー演劇をつくるプロセス」	ゲスト：村川拓也（演出家・映像作家）
レクチャー②	7月17日[木] 18:30-21:00 「“当事者”って誰だろう？ ～沖縄の実践者と考える～」	ゲスト：兼島拓也（劇作家）、石垣綾音（まちづくりファシリテーター）
【各回共通】 会場：オンライン（Zoomウェビナーを使用） 定員：100名（先着順・要事前申込） 参加費：無料		
申込方法：Peatixにてお申込みください。 https://geigeki-main.peatix.com/		 ※ 定員になり次第締め切ります。 ※ お客様の通信状況等により視聴できない場合、責任は負いかねます。 ※ 当事業の記録のため、レコーディングさせていただきます。※アーカイブ配信はございません。